

25-11



大和中TIME

H. 26
3. 19



これからの時代～国際化

校長 赤松 知



「がんばる ひびくん」

本年光市は、合併10周年を迎え、その記念事業として「伊藤公に続け、ひかり夢大使」を行い、市内中学生6名を長州ファイブの軌跡をたどりに英国へ派遣する。国際交流をとおして、国際感覚、新たな価値観、想像力等を培い、グローバルな視点で地域貢献できる青少年リーダーの育成が目的だ。



自慢話だが、私は2008年から3年間、イタリア・ローマ（ローマ日本人学校勤務）で生活をした。次第に慣れてはきたが、文化、生活習慣の違いで戸惑うことは多々あった。例えば、夕食の時間だ。21時頃といえば日本ではもう終わっている頃だが、イタリアでは食事真っ最中だ。これにはなかなか慣れなかった。互いの頬を合わせるが、これもなかなかなじめずに帰国した。

また、車や電化製品など日本製は大人気だ。品質が高くサービスが行き届いていることがその理由だ。日本人への信用度は抜群だった。また、日本のアニメも大人気で、ドラゴンボールゼットなどがテレビで放映されていた。日本のコスプレも流行していた。

2011年3月、帰国の準備をしているとき、東日本大震災が発生した。ほぼ地球の反対側の国ではあるが、多くの教会で日本のためにミサが開かれ、祈りを捧げてくれた。心が熱くなり涙が出た。

そんな中、福島原発の放射能問題があり、日本からの飛行機はヨーロッパに入れず、ヨーロッパの飛行機は日本へ行かない、との情報があり、帰国できるかどうかを心配した。結局、日本からの飛行機は入国を許可されたのだが、放射能検査を受け、数時間遅れの発着となった。ささやかな経験だけでも、今や限られた地域の中のことだけと考えられることは少なくなってきたように思う。特に環境や経済などは世界規模で動いていると実感した。

私は、この外国の生活で、日本人の持つ誠実さ、勤勉さ、礼儀正しさなどは世界に誇る資質であり、四方を海に囲まれた日本は、世界に開かれた国であることを深く認識した。

これからの時代、ますますグローバル化してくるだろう。そんな時代を生き抜くため、どうか日本人の持っているよさをもとに、国際的な視野をもつ人になってほしいと願っている。

お礼～保護者の皆様、地域の皆様

保護者の皆様、この1年間、本校教育の推進にあたり、様々なご支援

や励ましを頂きありがとうございました。学校評価にもあったように、時間を守ることや授業態度、あいさつなどは向上しているものの、まだまだ全体的な底上げが必要だと思っています。例えば、家庭学習の充実、交通マナーの向上などは課題です。また、自分勝手な振る舞いにより、大きく人の心を傷つけるという重大な事案が発生しました。痛切に責任を感じ、心からお詫び申し上げます。

本年度から、コミュニティ・スクールとしてスタートし、地域、家庭、学校の響き合い、協働を意識して参りましたが、まだまだ不十分です。知・徳・体のバランスのとれた豊かな育みを実現し、子どもたち一人一人が真に存在感があり、充実した学校生活が営まれるよう今後、一層の教育の充実を図って参りたいと思います。どうか、今後ともご理解、ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

地域の皆様、自治会、公民館等関係の皆様、1年間ありがとうございました。地域の行事に参加させて頂いたり、学校の教育活動の支援を頂きました。また、子どもたちの交通マナーなどについて、数回にわたりご指導を頂きました。地域に見守られ、支えられていることを実感しています。どうか、これからも温かく見守っていただきますよう、よろしくお願い致します。

少しずつ寒さも和らぎ、春の日差しが温かく感じられた3月8日（土）、第67回卒業証書授与式が行われました。

"卒業式"は大切な節目。その節目をみんなで祝う・・・これからのさらなる成長へと繋げていくべき大切なもの。

"送辞"では、在校生代表のさんが、3年生との大切な思い出を綴り、"答辞"では、卒業生代表のさんが、3年間を振り返り、後輩との思い出、お世話になった人たち、見守ってくれた家族への感謝の気持ちを大切に一言一言、言葉をかみしめるように述べました。

1・2年生が"お別れ会"で3年生に送った歌。
合唱曲・・・「大切なもの」。

『答辞』 肌寒い風の中に、小さな春の気配を感じる今日この頃、私たち61名が大和中学校に別れを告げて、それぞれの道へ歩んでいくときがとうとうやってきました。3年前、これから始まる新たな生活に期待や緊張を抱きながら入学式を迎えました。あの日からあつという間の3年間でした。今、大和中学校での生活を振り返るとたくさんのことが思い出されます。

新しい制服を身にまとい、少し大人に近づいた気がした1年生の春。早く新しい環境に慣れようと毎日必死に過ごしました。その中でも私たちを引っ張ってくださった先輩方はとても大きな存在でした。



「旗振り ひびくん」



「呼びかける ひびくん」

学校生活にも慣れ、私たちが「先輩」となることができた二年生の頃、先輩に追いつきたい、後輩には負けられないと無我夢中で頑張った部活動。職場体験学習では、働くことの大変さを実感しました。

そして迎えた3年生。3年間で一番楽しかった思い出、修学旅行。自分たちで計画を立てた京都自主学习。タクシーの運転手さんには、京都の様子だけでなく、たくさんのお話を教えていただきました。ユニバーサルスタジオジャパンでの自由行動や、寝食をともにすることで友だちとの絆もより深まりました。大地をかける白虎、大空を舞う朱雀、それぞれが協力し戦った運動会。一から自分たちで創りあげることで、終わった後には、勝敗に関わらず大きな感動を得ることができました。



- 4日（木）家庭訪問③岩田地区①
身体測定 尿再検①
- 25日（金）家庭訪問④岩田地区②
尿再検②
- 26日（土）PTA総会 参観授業
学年懇談会 部活懇談会
- 28日（月）振替休日
- 29日（火）祝日：昭和の日
- 30日（水）委員会

◆家庭訪問のお知らせ
4月21日（月）～25日（金）
※4月8日（火）に業内プリント配布



"Believe ～最高の思い出を信じ合える仲間とともに～"をスローガンにし、生徒全員で創り上げた文化祭。今年新しく取り組んだ劇、ダンス、モザイクアートでの壁画は準備の段階から皆一丸となって取り組みました。全員で楽しく、それでいて真剣に創った文化祭は、今までにない達成感と感動を得ることができ、スローガンどおり最高の思い出にすることができました。暑い中、頑張った部活動、クラスの中で過ごした日々、友との会話、今、思い起

こせば、その一つ一つがとてもキラキラしたものに見えます。

このような思い出深い3年間を通し、今日この日を迎えることができたのは、地域の皆さんや周りの方々の支えがあったからだと思います。特にいつも温かく見守り、私たちを応援してくださいました先生方、叱られたこともありましたが、すべて私たちのためだと分かっていたとしても反抗したくなくもありました。そんな私たちを最後まで応援してください、ありがとうございました。後輩の皆さん、いろいろ助けてくれてありがとうございました。みんなの支えがあったからこそ、私たちは充実した学校生活を送ることができました。とても感謝しています。今後は、一致団結してすばらしい大和中学校にして、新たな歴史を築いていってください。

今日まで育ててくれた、お父さん、お母さん、わがままを言って困らせたり、いろいろ心配をかけてすみません。でも、本当は一番頼りにしていましたが、これからもまだまだお世話になると思いますが、よろしくお祈りします。

いよいよお別れの時が近づいてきました。しかし、私は今、この場に立っていても卒業を実感できません。本当はもっと友だちや先生方、後輩の皆さんと笑っていたいです。明日、また扉を開けば「おはよう」という仲間の声が聞こえるようになりません。

君がいるから大丈夫
君がいるからこわくない
どんな壁も どんな不安も
一緒に乗り越えられる
解り合っているから



「走る ひびくん」

これは、小本中学校の皆さんが作った「絆～かけがえないあなたへ～」の歌詞です。私たち61名は、仲間との思い出を胸に、自分たちの選んだ道を歩き始めます。その道の途中で、苦しいことがあっても、つまづきそうになったとしても、「仲間との絆」を思い出して歩み続けます。さようなら、先生方。さようならみなさん。そして、さようなら、大和中学校。母校のますますのご発展をお祈りして、答辞とさせていただきます。

平成26年3月8日 卒業生代表

行事予定

- 8日（火）始業式 入学式
- 9日（水）オリエンテーション①
- 10日（木）オリエンテーション②
生徒会入会式 部活紹介 検尿①
- 11日（金）交通指導 地区生徒会 検尿②
- 12日（土）～13日（日）
光市春季体育大会①②
- 14日（月）全校集会 委員会
- 15日（火）生徒集会
- 16日（水）職員会議
- 17日（木）歯科検診①
- 18日（金）歯科検診②
- 21日（月）家庭訪問①東荷・塩田地区
- 22日（火）全国学力・学習状況テスト（3年学力状況定着問題（1・2年）職員会議
- 23日（水）家庭訪問②三輪地区 耳鼻科検診
- 24日（木）家庭訪問③岩田地区①
身体測定 尿再検①

1年：総合的な学習の時間 「ようこそ先輩」

本誌前号で掲載した「ようこそ先輩」。キャリア教育の一環として1年生で取り組んでいる総合的な学習の時間。今回は「ルンビニ保育園」で保育士をされている"弘田靖昌"さんに来校いただき、自身の経験をもとに学校での勉強が将来どのように役立つのか、仕事のやり甲斐等について、手品や自作の本の紹介を織り交ぜながらお話をいただきました。

女子 今日のお話は、保育士さんの仕事についてでした。一見、とても簡単に見える保育士さんは、実はとても大変だと分かりました。一人ずつをよく見て観察して、子どものそれぞれの性格や特徴を理解し、そこから、それぞれにどう接していくのか？ただの遊びでも、"ここをこうしたいから、これをやらせよう"など、意図的なものであったりすること。本当に保育士さんは考える仕事だと思いました。それに幼い頃は、たくさんのお話を吸収するので、いろいろなことに興味をもたせたり、体験させたりしなければなりません。でも、大変だけど、とてもやり甲斐のある仕事だと思いました。成長を見るのがすごく嬉しいし、楽しいとも思います。手品は、小さい子の前でやるときにはとても役に立つと思うので、練習してみようと思います。貴重なお話が聞けてよかったです。

女子 わたしの将来の夢は「保育士」になることです。偶然にも、私のなりたい仕事をしている方のお話を聞くことができ、大変感謝しています。「子どもが好きだから…」私はそんな理由でなろうとしていました。でも、お話を聞いて、"それだけではいけない"、"簡単なことじゃない"、そう思いました。そして、"みんなに頼る、頼られる"存在でありたいと思いました。「保育士」は免許が必要だと聞きました。私に取れるかな、勉強が苦手だしな、とあきらめかけていました。でも、やっぱりその職業につきたくて、勉強が苦手でも、頑張っ、努力して、一生懸命に勉強などを頑張りたいと思いました。笑顔で子どもたちの写真を説明してくださっているとき、"楽しいんだろうな、おもしろいんだろうな、でも大変なんだろうな"と思いました。わたしも笑顔で仕事ができるように自分の夢を叶えたいです。

室積中1年生との交流学習会

1年生は、3月18日(金)に室積中学校の1年生と交流学習に取り組みました。学校間の交流を実施することは、時間的にも経費的にも難しいのですが、今回は、教育委員会や保護者のサポートを得て実施することができました。室積中の同じ1年生との合唱やレクリエーション交流は、自分たちのよいところや他校のよいところを認識することにより、今後、より一層自分たちのよさを伸ばそうとする意識を高めていくために絶好の機会だったと思います。その様子を紹介します。



男子 お話を聞いての感想は、"失敗をそのままにせず、失敗で学んだことを次に生かすこと"が一番心に残っています。保育士という仕事はどういうものかを初めて聞いて、子ども一人一人のことを見て、助けてあげるとい、とても大変なことをしているというところがよく分かりました。流行のものだけで決めるのではなく、自分が本当になりたいものを探したいと思いました。今やっている数学や国語、理科、社会、英語、できなくてもいいと思っ、将来必ず役に立つということも分かりました。今のうちに勉強をして、何にでもなれるようにしたいと思います。今日、とてもよいお話を聞けたと思うので、"失敗をそのままにせず、失敗したことを次に生かす"ということができるようにしたいと思いました。



プール改修工事が完了間近!

昨年の秋から着工したプール改修工事が完了しました。プールサイドや内面には色鮮やかなライトブルーの塩ビ加工が施され、安全にも、管理にも配慮されたものとなっています。



特に、年月による老朽化と、プールサイドは雨水などの排水面でうまく流れにくい箇所がありましたが、傾斜をつけ、スムーズに排水できるように施工がされました。今年の夏はちょっと楽しみになってくると思います。



卒業式に向け 感謝の気持ちを込めて 3年生を送る会

卒業式の前日の3月7日に、大和中恒例の生徒会企画「3年生を送る会」を行いました。まず、最初に、1・2年生が感謝の気持ちをいろいろな形で表現した3年生へのメッセージビデオが始まると、たくさんの笑顔が会場に溢れました。その後、3年生の入学時の様子や多くの行事で活躍した様子、何気ない日常の様子などが曲とともに映し出されました。きっと3年間のいろいろな思い出が、走馬燈のようにめぐったことなのでしょう。3年生は、今年、卒業生として送られる側・・・1・2年生もやがては送られる側になります。精一杯、感謝の気持ちを込めて3年生を送ればこそ、来年に繋がってきます。



最後に1・2年生全員が3年生に向けて合唱しました。曲は「大切なもの」・・・106名の思いを込めた合唱でした。きっと、来年も、そして、その次の年も・・・。

式の準備にも全力で 1・2年生学年末テスト2/27(木)28日(金)

1・2年生にとっては、学年のまとめとなるテストが2/27、28日に行われました。2日間で9教科を実施しましたが、どの顔も真剣そのものでした。テスト終了後に解答が掲示される教科もあり、それを見ながら生徒たちは"シャガール?"、"漢字で書いてない~"など一喜一憂していました。よく頑張ったね、おつかれさん!



2年生：立志に向けて

2年生では、"自分の将来を見つめ、何を成すべきか"・・・について、総合的な学習の時間で取り組みました。来年少以降には、受験(高校・大学等)・社会人(就職等)への道のり。それぞれが真っ白なキャンパスを持っているけれど、描く景色は違うはず!どんな人生の景色を描くのでしょうか?

女子 私は志望校に受かり、自分のやりたい仕事に就き、普通に生活していきたいです。でも、今のままでは絶対に無理だと思います。集中力が続かないから授業中はボーっとしていることが多く、自ら発表することがなく、当てられたら答えるということしかしていません。家庭学習でも、すぐに集中力が切れ、机の上にある物に気をとられてしまったり、TVを見ていたりなど、平日は約30~40分程度しか勉強ができていません。成績が上がらず、下がっていく一方なのは、勉強に対する考えがまだまだ甘いからだと思います。3年生になってからまじめに取り組もうと思っていたけれど、絶対に3年生になってからでは手遅れだと、2年の後半でやっと気付きました。志望校に受からないということは、その後の夢も叶うことはないからです。3年からではなく今からちゃんと勉強していかないとけないなと思いました。夢を見ることは誰でもできますが、それを実現するためには、それなりの努力が必要です。自分は今何をすべきか分かっているわけだから、それをちゃんとし、夢の実現に近づきたいです。



受賞の部屋

- ◆火災予防作品 習字の部 入賞
- ◆「社会を明るくする運動」作文コンテスト 光市大和更生保護女性会長賞
- ◆光市青少年健全育成市民会議 [作文の部] 市民会議会長賞 地区会議議長 [絵画の部] 市民会議会長賞 市民会議議長賞

- ◆貞兼一メモリアルバレーボール大会 バレーボール部 2位
- ◆藤公の里マラソン大会 5位

藤公の里マラソン大会3/9(日)

3/9(日)に、伊藤公生誕の地で行われた藤公の里マラソン大会に、本校の陸上・野球部から17人が参加しました。冬季のトレーニングの成果を試す格好の場となりました。結果は以下の通りです。

- ◆中学生5kmの部 5位 9位



